



2023年度 システムプログラミング実験 確率プログラミング 第4回

担当：中嶋 一貴

出席確認

- 出席確認します.
- やむを得ない理由で遅刻・欠席する場合は事前にメールで連絡し、到着後速やかに報告する.
 - その際、確認できる書類（遅延証明書、病院のレシート等）を提出すること.
- 連絡先： nakajima [at] tmu.ac.jp （[at]を@に変える）

本日の内容

準備

- Kibaco から指導書 'koug4_sidousyo.pdf' をダウンロード.
- 指導書を読みながら，課題を進める.

課題内容

- 実験課題
- 課題: 4-1, 4-2, 4-A

提出物（締め切り：2023/11/22 12:00）

1. レポート（PDFファイル）

- ファイル名：syspro_pp_学修番号_氏名.pdf

- 例えば、学修番号が22012345 で
氏名が Kazuki Nakajima の場合、

syspro_pp_22012345_kazuki_nakajima.pdf

- ファイル名は英数字.
 - 漢字やひらがなを入れないでください.
- 第1回～第4回のレポート内容が記載されたファイルを提出してください.

提出物（締め切り：2023/11/22 12:00）

2. ソースファイル

- 各ソースコードが、誰のもので、どの課題に対応しているかわかるようにファイル名を設定すること.

- 例えば、氏名がKazuki Nakajima で課題 1-1 に対する C++ コードの ファイル名は

kadai_1_1_kazuki_nakajima.cpp

- ソースコードが複数に分かれている場合は、zip ファイルにまとめて提出すること.

その他注意事項

- 提出期限を過ぎると、kibaco から課題を提出できません.
 - 提出期限後に課題を提出する場合、下記にご連絡ください.
連絡先：nakajima [at] tmu.ac.jp ([at]を@に変える)
- 提出ファイルを間違えていないか、提出前によく確認する.
 - 間違ったファイルを提出されても、いちいち連絡しません.
- 成績が確定するまで、tmuメールをよく確認する.
 - 成績に関わる事項で教員から連絡する場合があります.
- レポートのコピペなど不正行為厳禁.